

令和7年度ブロッコリー実績検討会を開催しました！

令和8年2月20日に久慈市内で令和7年度ブロッコリー実績検討会を開催しました。検討会には、ブロッコリー生産者、関係機関など合わせて18名が参加しました。

検討会では、JAから出荷・販売実績について、普及センターから作型別の栽培上の課題と次年度の対策、品種比較試験の結果について説明を行いました。

令和7年度の早春まき作型は、生育初期の低温や収穫期の高温により、ボトニングや不整形花蕾などの生理障害が発生し、安定生産が課題となりました。夏まき作型では、毎年病害虫対策が課題となっていますが、生産者の防除の徹底により、今年度の病害虫の被害は少なく、単収が向上しました。

令和8年度も栽培面積が増加する見込みです。今年度の実績を踏まえて、普及センターでは作型の再確認や病害虫対策の情報提供を行い、関係機関・団体と連携してさらなる生産拡大に向けて支援していきます。



ブロッコリー実績検討会のようす